

事務事業名 畜産競争力強化対策事業

出力日：令和08年03月16日

キーコード：1931

施策：	12	農林業の振興	財務コード	01050105-05-365
基本事業：	01	農業の持続的経営への支援と担い手づくり	担当部	環境経済部
基本事業の成果指標	地域計画策定集落数（計画期間内累計） 新規就農者数（計画期間内累計） 認定農業者数		担当課	農政課
			担当係	



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	令和03年度 ~	新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）		2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
畜産農家		福岡県畜産振興総合対策事業費補助金交付要綱に基づき、補助金を交付する。 < 補助金交付の流れ > 希望調査 計画承認申請 交付申請 概算払請求 補助金交付 実績報告				
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）		< 事業内容 > 飼養規模拡大に係る飼養管理施設・機械の整備、飼養頭数増加に係る畜舎改造				
畜産農家の施設整備を行うことにより、高品質な食材を安定して生産できる環境を整える。		令和6年度実績：牛舎新築 1棟				

4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称	単位	05年度 実績	06年度 実績	07年度 当初	08年度 要求	09年度 計画	10年度 計画	目標	
補助実施件数	件	1	1	1					

5. コスト									
事業費	計	千円	224	4,299	5,835	719			
	国	千円	0	0	0	0			
	県	千円	224	4,299	5,835	719			
	地方債	千円	0	0	0	0			
	その他 一般	千円	0	0	0	0			
正職員人工数	人工	0.2	0.2	0.2					
正職員人件費	千円	1,563	1,605	1,676					
トータルコスト(事業費+正職員人件費)	千円	1,787	5,904	7,511	719				

6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）	< 状況 > 令和6年度は1件が採択され、事業実施した。施設等の整備により生産環境が改善されている。 < 課題 > 補助要件の変更により採択が厳しくなり、畜産農家の要望により年に3~5件程度を要望するが、毎年1件のみの採択となっている。								

7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	なし						
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	なし						
成果向上余地	中程度								

8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）					改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									

事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）					備考・特記事項 or 進行管理欄				
畜産の持続的な発展を図るためには、産地の競争力強化が常用となっており、畜産物の生産拡大、コストの低減やブランド畜産物生産により生産基盤を強化する畜産農家への支援が必要であるため。									